

抗インフルエンザウイルス薬の副作用発現状況の推移

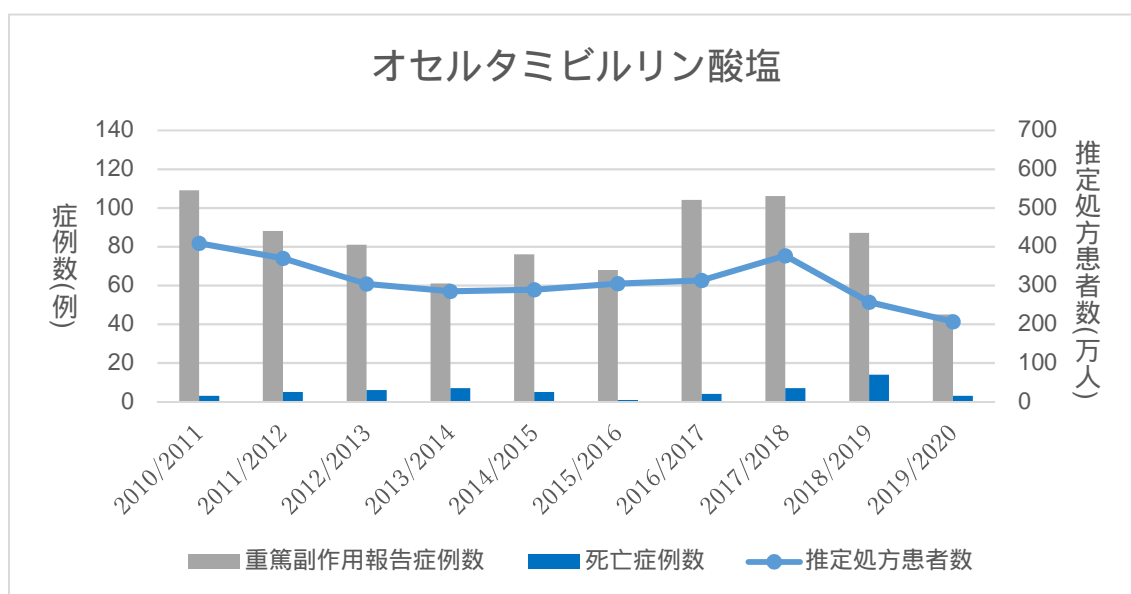
2010/2011 シーズン以降、安全対策調査会に報告されているシーズン毎の重篤副作用報告症例数、死亡症例数の推移

オセルタミビルリン酸塩（タミフル等）	1
ザナミビル水和物（リレンザ）	2
ペラミビル水和物（ラピアクタ）	3
ラニナミビルオクタン酸エステル水和物（イナビル）	4
パロキサビル マルボキシル（ゾフルーザ）	5
抗インフルエンザウイルス薬全体	6

2019/2020 シーズンの抗インフルエンザウイルス薬の使用状況 （企業提出資料による）	7
--	---

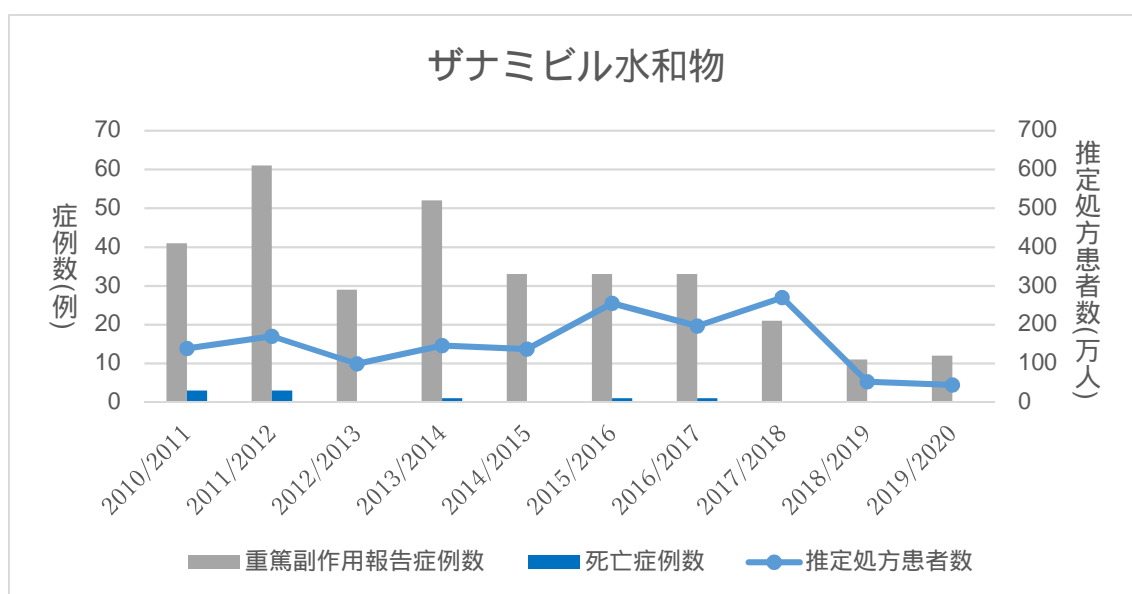
オセルタミビルリン酸塩（タミフル等）

	2010 /2011	2011 /2012	2012 /2013	2013 /2014	2014 /2015	2015 /2016	2016 /2017	2017 /2018	2018 /2019	2019 /2020
推定処方 患者数 (万人)	409	370	304	285	289	305	313	377	257	207
重篤副作 用報告症 例数(例)	109	88	81	61	76	68	104	106	87	45
死亡症例 数(例)	3	5	6	7	5	1	4	7	14	3



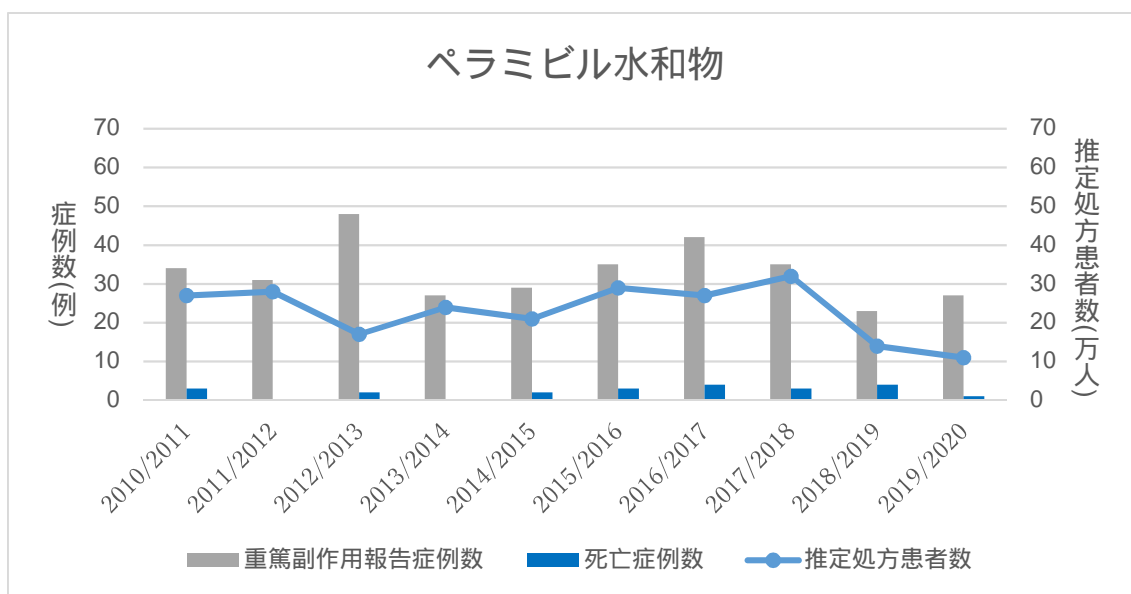
ザナミビル水和物（リレンザ）

	2010 /2011	2011 /2012	2012 /2013	2013 /2014	2014 /2015	2015 /2016	2016 /2017	2017 /2018	2018 /2019	2019 /2020
推定処方 患者数 (万人)	139	170	99	146	137	255	197	270	53	45
重篤副作用 報告例 数(例)	41	61	29	52	33	33	33	21	11	12
死亡症例 数(例)	3	3	0	1	0	1	1	0	0	0



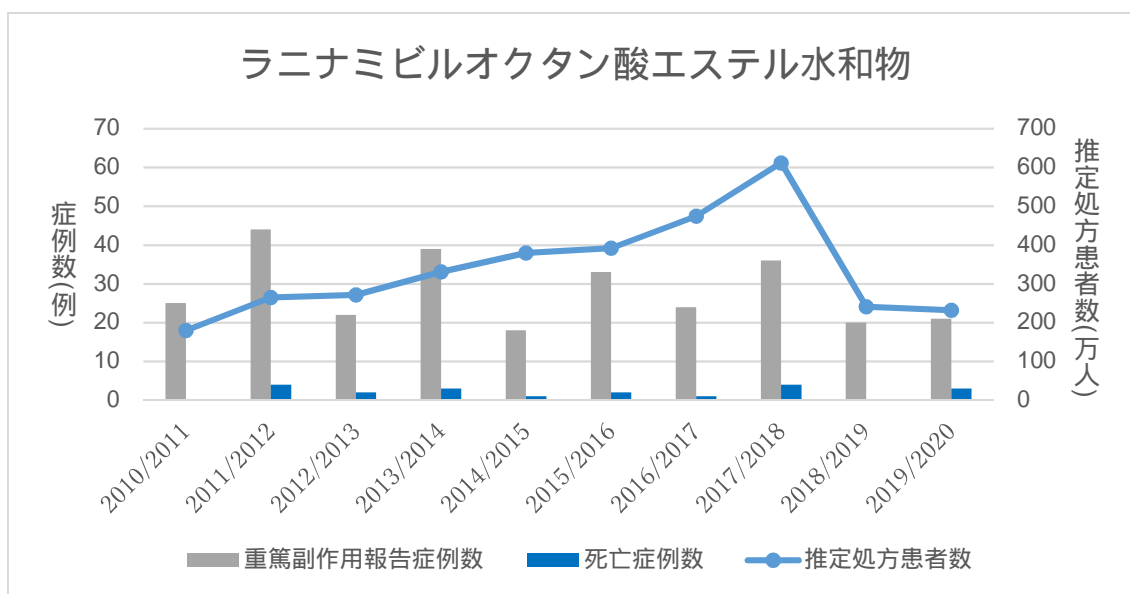
ペラミビル水和物（ラピアクタ）

	2010 /2011	2011 /2012	2012 /2013	2013 /2014	2014 /2015	2015 /2016	2016 /2017	2017/ 2018	2018 /2019	2019 /2020
推定処方 患者数 (万人)	27	28	17	24	21	29	27	32	14	11
重篤副作用 報告例 数(例)	34	31	48	27	29	35	42	35	23	27
死亡症例 数(例)	3	0	2	0	2	3	4	3	4	1



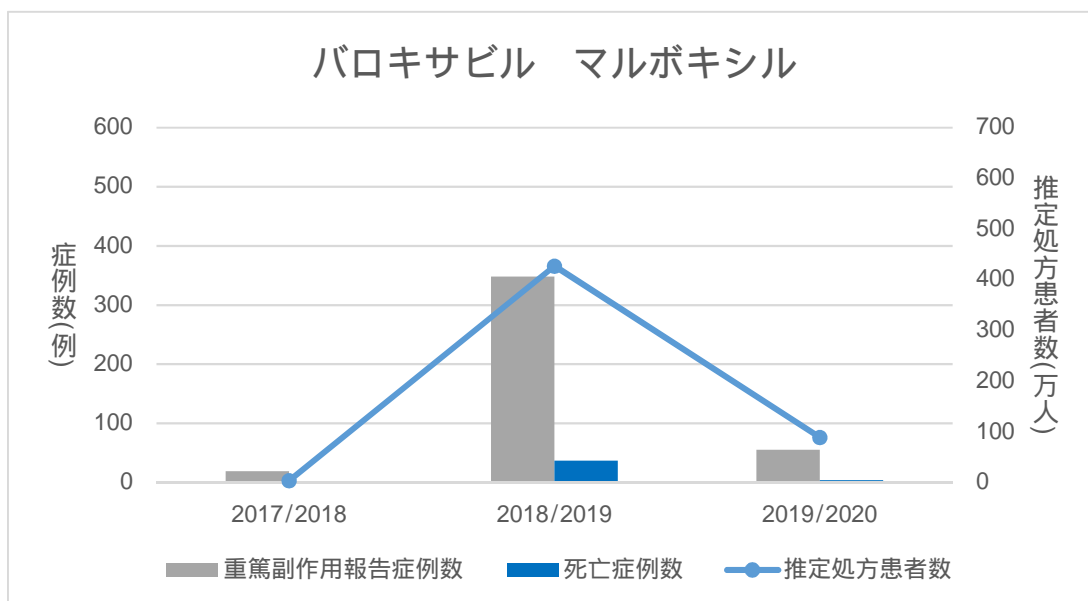
ラニナミビルオクタン酸エステル水和物（イナビル）

	2010 /2011	2011 /2012	2012 /2013	2013 /2014	2014 /2015	2015 /2016	2016 /2017	2017 /2018	2018 /2019	2019 /2020
推定処方 患者数 (万人)	180	265	272	331	380	392	475	612	241	232
重篤副作 用報告例 数(例)	25	44	22	39	18	33	24	36	20	21
死亡症例 数(例)	0	4	2	3	1	2	1	4	0	3



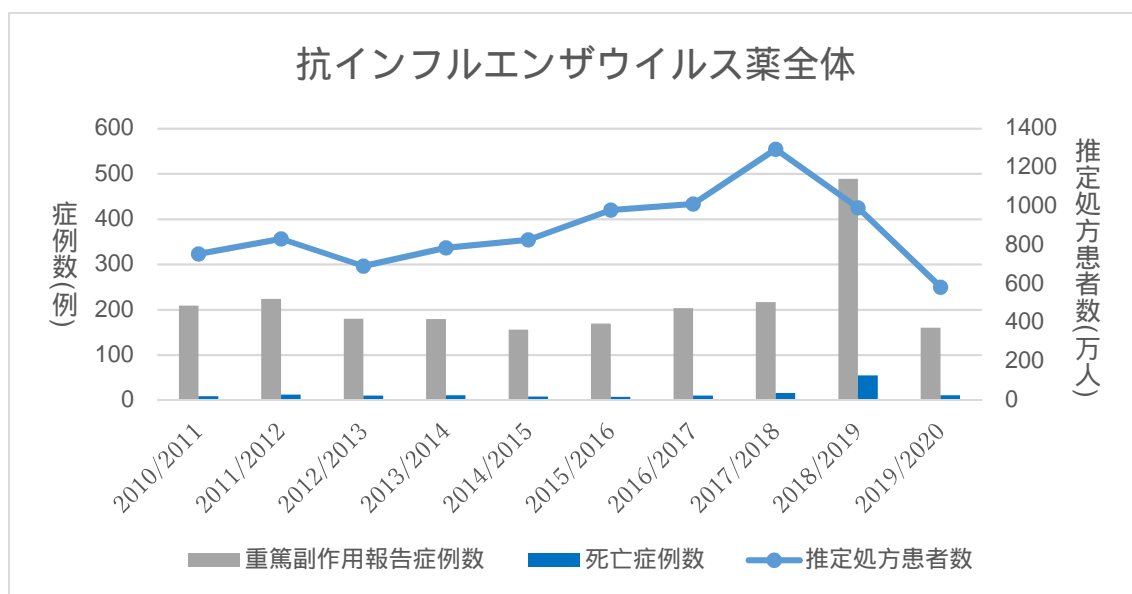
バロキサビル マルボキシル（ゾフルーザ）

	2017/2018	2018/2019	2019/2020
推定処方患者数（万人）	3.7	427	89
重篤副作用報告例数（例）	19	348	55
死亡症例数（例）	2	37	4



抗インフルエンザウイルス薬全体

	2010 /2011	2011 /2012	2012 /2013	2013 /2014	2014 /2015	2015 /2016	2016 /2017	2017 /2018	2018 /2019	2019 /2020
推定処方 患者数 (万人)	755	833	692	786	827	981	1012	1295	992	584
重篤副作 用報告例 数(例)	209	224	180	179	156	169	203	217	489	160
死亡症例 数(例)	9	12	10	11	8	7	10	16	55	11



2019/2020 シーズンの抗インフルエンザウイルス薬の使用状況

(企業提出資料による)

	0～9歳の推定 処方患者数	10～19歳の推 定処方患者数	全推定 処方患者数	出典 (期間)
オセルタミビルリン酸 塩(タミフル)	約59万人 (約89万人)	約9.6万人 (約8.2万人)	約115万人 (約177万人)	(株)JMDCのデータより中外 製薬株式会社が算出 (2019年8月～2020年3月)
オセルタミビルリン酸 塩(サワイ)	約34万人 (約32万人)	約8万人 (約4万人)	約92万人 (約80万人)	ジャムネット(株)のデータより 沢井製薬株式会社が算出 (2019年9月～2020年3月)
ザナミビル水和物(リ レンザ)	約13万人 (約12万人)	約19万人 (約21万人)	約45万人 (約53万人)	(株)JMDCのデータよりグラクソ スミスクライン株式会社が算出 (2019年9月～2020年3月)
ペラミビル水和物(ラ ピアクタ)	約2.2万人 (約2.2万人)	約1.5万人 (約1.6万人)	約11万人 (約14万人)	(株)JMDCのデータより塩野 義製薬株式会社が算出 (2019年10月～2020年3月)
ラニナミビルオクタン 酸エステル水和物(イ ナビル)	約33万人 (約25万人)	約62万人 (約56万人)	約232万人 (約241万人)	(株)JMDCのデータより第一 三共株式会社が算出 (2019年10月～2020年3月)
バロキサビル マルボ キシル(ゾフルーザ)	約7万人 (約48万人)	約15万人 (約83万人)	約89万人 (約427万人)	(株)JMDCのデータより塩野 義製薬株式会社が算出 (2019年10月～2020年3月)

括弧内は、2018/2019 シーズンの推計